

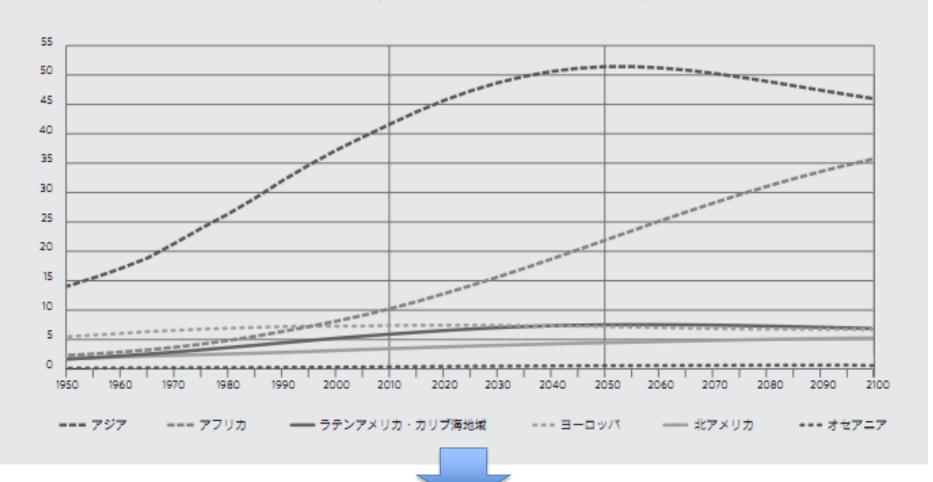
米収穫把握ソフトウェア のパッケージ整備と展開

平成25年7月11日 研究開発部 奥村 俊夫

一般財団法人 リモート・センシング技術センター Remote Sensing Technology Center of Japan

背景

世界の主要地域別人口推計の中位推計値(1950 - 2100年・単位:億人)







背景

食料安全保障

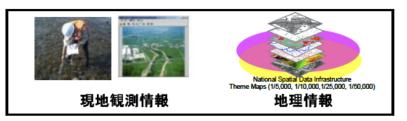
- ▶ 世界の人口は2050年のピークまで増え続ける
- 経済の発展による、食の贅沢品含め急激な需要増
- ▶ 産業化に伴い、食料自給率の低下 食の輸出大国が輸入国になる現象が発生
- ▶ 気候変動問題の深刻化が予想される
- ▶ 食が元となる争いを未然に防ぐ

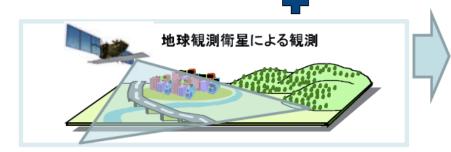


アジアの主食である米への関心

<一次産業利用分野>コメ収穫把握ソリューション

情報収集









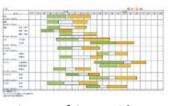
情報分析·予測· 意思決定支援



情報伝達



農業気象データ 配信



クロップカレンダー

農業政策情報(単位農協~国)

従来、現地観測と農業統計情報に基づき行われている米収穫量把握に、 地球観測データを用いたシステム・アプリケーションを導入することにより、

- ■海外を含む、広域高頻度の情報把握を実現
- ■現地観測システム自動化等先進ICT併用により、観測~意思決定支援情報生成のリードタイムを短縮

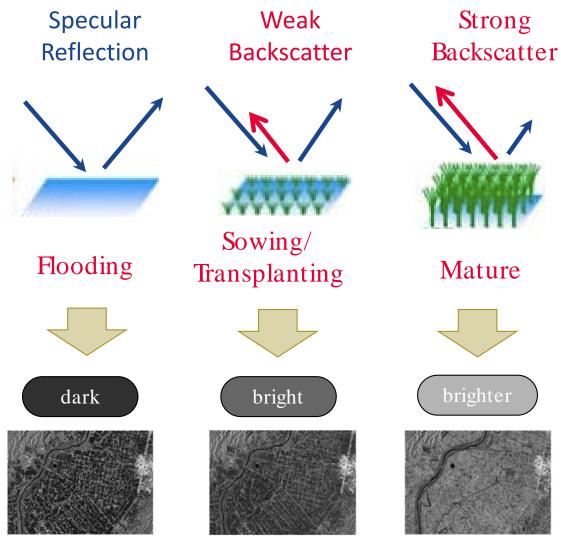
えます~

実施概要

- ~ JAXA殿からの受託業務として実施 ~
- これまでにタイを対象に試作、検証した米収穫把握のためのシステムをオープンソースを用いてパッケージ化
- 米収穫把握ソフトウェア INAHOR International Asian Harvest mOnitoring system for Rice
 - ➤ SAR画像データを入力し、水稲の特徴を抽出することで、水稲作付地をマッピング
 - ALOS PALSAR、RADARSAT-2をサポートし、他の衛星データも条件(Geotiff、オルソ補正、等緯度経度、後方散乱係数)を満たせば入力可能
 - 収量を求めたい(例えば県の)領域を入力し、領域毎に単収を設定することで収量を計算
 - ▶ 単収は、統計値(平年値)の入力または収量計算モデルの出力値を入力可能

水稲作付地抽出の考え方

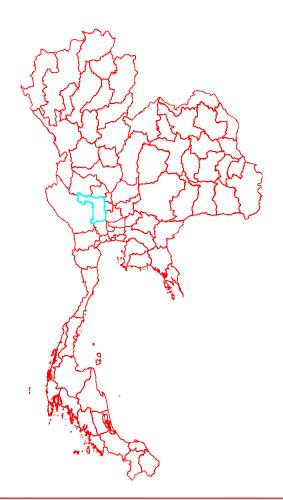
広域の米収穫把握のため 雲が多いアジアでは 雲を透過するSARデータを 用いることが重要



(c)MacDONALD, DETTWILER AND ASSOCIATES LTD.(2012) - All Rights Reserved

RESTEC ~地球の今を、あなたに伝えます~

2012年RADARSAT-2のファインモードを用いたタイ国スパンブリ地域の水稲作付地の抽出と検証







©Google

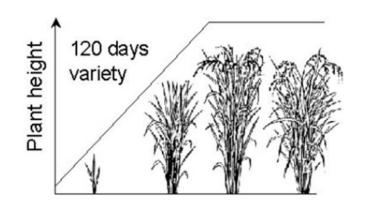
- ◆ 灌漑水田が主
- ◆ 北部にサトウキビ畑が広がる
- ◆ 2または2.5期作/年(洪水の影響に依存)

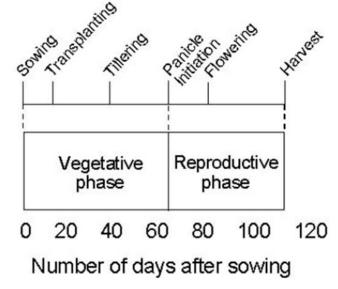




Rice cropping systems in Suphan Buri

Rice growing stage (crop cycle length of 120 days)





Source: Le-Toan et al. (2003)

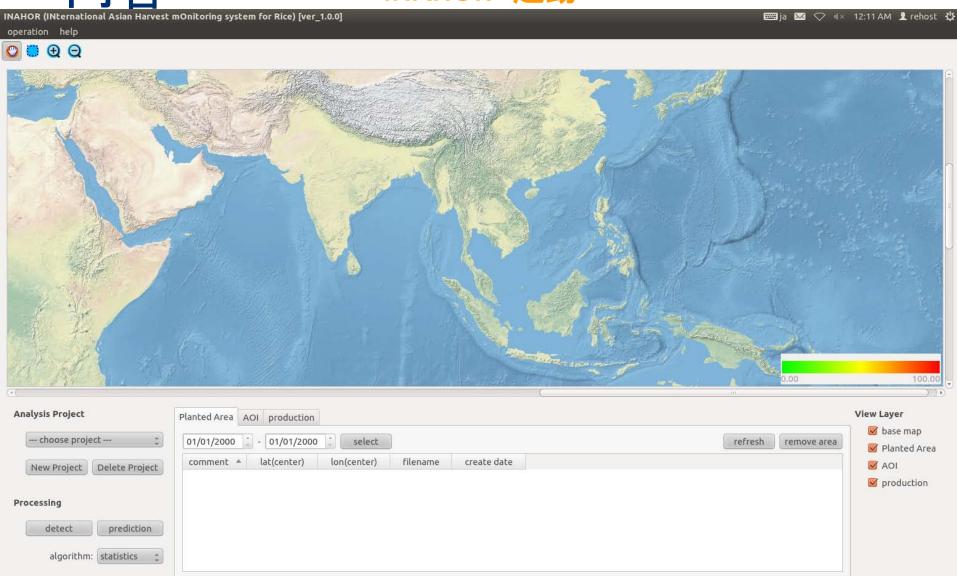
Rice crop system	Jan	Feb	Mar	Apr	May	Jun	Jul	Aug	Sep	Oct	Nov	Dec
1 st crop	\rightarrow			+								→
2 nd crop						\rightarrow			\leftarrow			

→ Seeding dates ← Harvesting dates



(147.200, -11.400)

INAHOR 起動

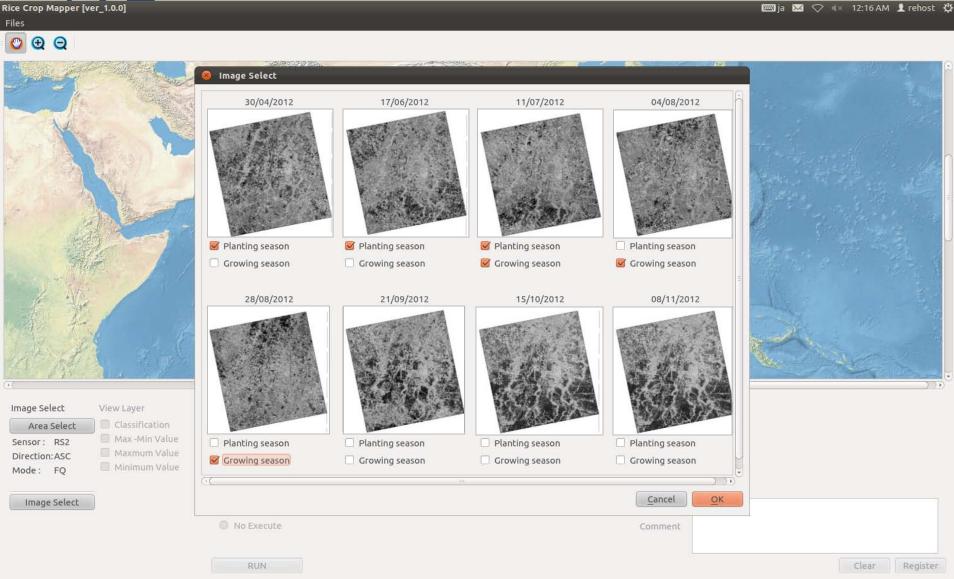


8



(116.100, -11.700)

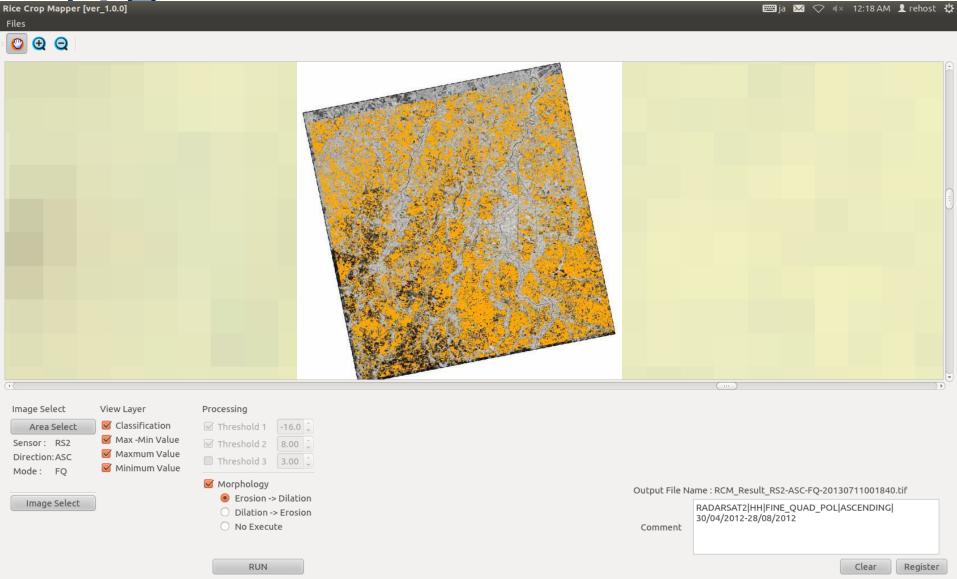
INAHOR 画像読み込みおよび選択





(100.559, 14.365)

INAHOR 水稲作付地の抽出



検証結果

<Number of sampling fields>

Number of Paddy Field: 90 Number of Other Field: 31

<Area of sampling fields>

Area of Paddy Field: 65.1[ha] Area of Other Field: 25.4 [ha]

<Target Field for other crops>

Sugar Cane

Cassava

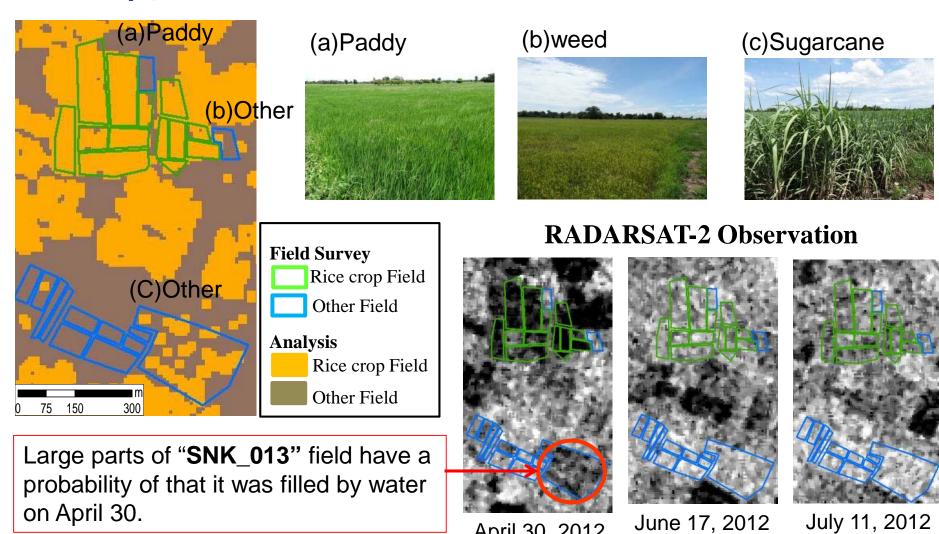
Bare Soil

	Field Survey					
An		Paddy	Other			
Analysis	Paddy	49.0 [ha]	16.1 [ha]			
	Other	5.5 [ha]	19.9 [ha]			

Total Accuracy : 76.1%



検証結果

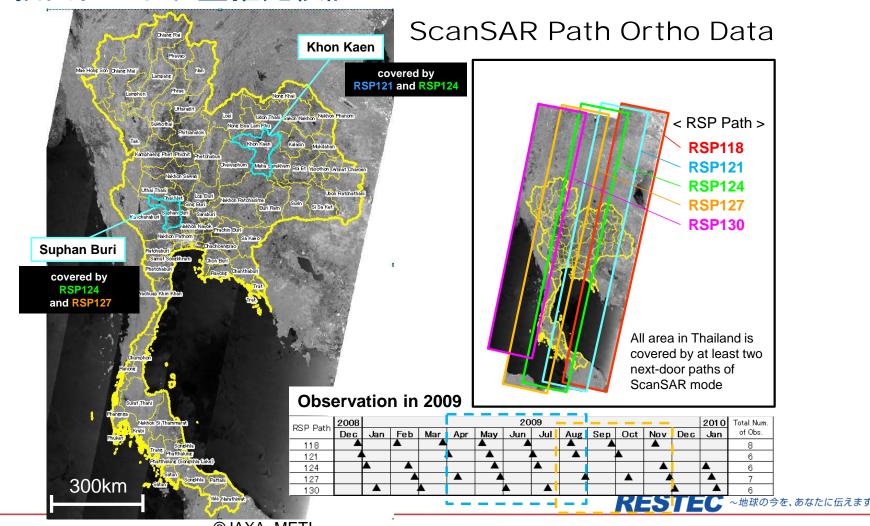


April 30, 2012

(c)MacDONALD, DETTWILER AND ASSOCIATES LTD.(2012) - All Rights Reserved



2009年のPALSAR ScanSARモードを用いたタイ国全土の水稲作付け 地の抽出および収量推定検証



©JAXA, METI



INAHOR 水稲作付地抽出

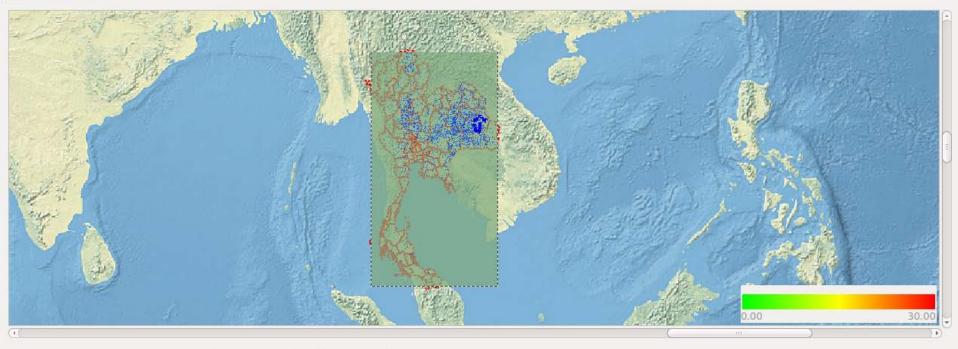
🚫 🖨 🗇 INAHOR (INternational Asian Harvest mOnitoring system for Rice) [ver_1.0.0]

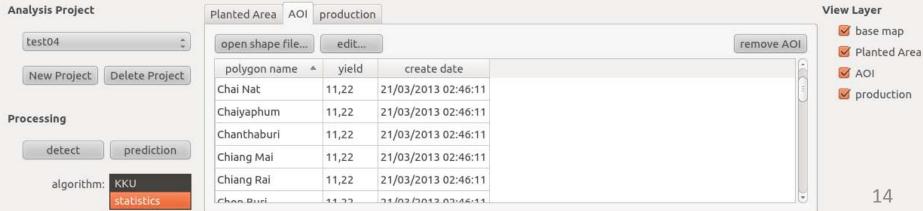
operation help











INAHOR 収量推定結果

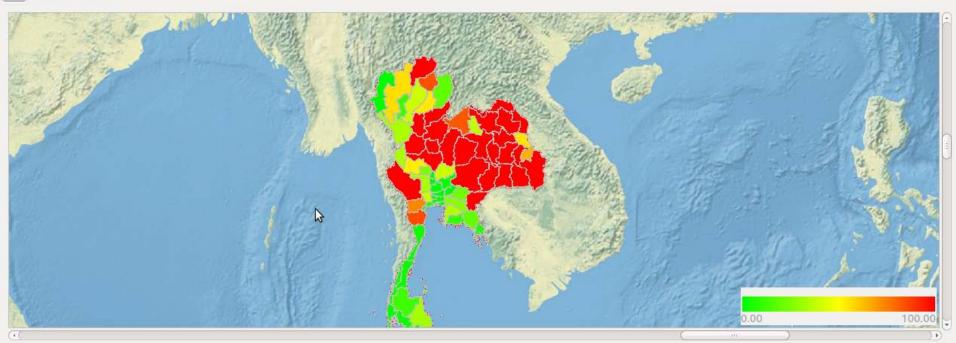
🚫 🗐 🗇 INAHOR (INternational Asian Harvest mOnitoring system for Rice) [ver_1.0.0] operation help















View Layer

M AOI

base map

Planted Area

production

15

タイ全土 検証結果

	Acreage [km2]	Production [ton]
統計值	91,996	23,427,632
推定値	73,237	26,897,099
比較結果[%] =推定値/統計値	79.61	114.81

- ▶アーカイブデータのみで解析したため、水稲抽出に必要な時期のデータが不足していた領域があった。
- ➤ 後方散乱係数として入射角の補正(slope correction)を使用したが、オフナディア角の影響(ニア側、ファー側の違い)が見受けられた。
- > 収量推定モデルは灌漑地域では良好、天水地域で大きめの値となる傾向が見受けられた。

成果

- ▶JAXA受託業務において、これまでにタイを対象に試作、検証した米収穫把握のためのシステムをオープンソースを用いてパッケージ整備を行った。
- ▶昨年度、2011年タイ コンケン(天水田)の検証では、水稲 作付面積の比較結果が約98%、収量の比較結果が約81%。 (RADARSAT-2 使用、現地調査結果と比較)
- ▶2012年タイ スパンブリ(灌漑田)の検証では、水稲作付面 積の比較結果が約76%。(RADARSAT-2 使用、現地調 査結果と比較)
- ▶2009年タイ 全土の検証では、水稲作付面積の比較結果が約79%、収量の比較結果が約114%。(ALOS PALSAR ScanSAR 使用、統計情報と比較)____

17